

○ 授業時数はどのように変わったか。

- 授業時数は、第2学年が35時間（週1時間）増加している。また各領域に配当する時間が単位時間で示された。特に書写に関する事項の指導時間を確保すること、言語活動例をもとにした指導計画の作成が必要である。

	第1学年		第2学年		第3学年	
	新	現行	新	現行	新	現行
授業時数	140(4)	140(4)	140(4)	105(3)	105(3)	105(3)
話すこと 聞くこと	15～25単位時間程度	1/10～2/10 (授業時数に対する割合)	15～25単位時間程度	1/10～2/10 (授業時数に対する割合)	10～20単位時間程度	1/10～2/10 (授業時数に対する割合)
書くこと	30～40単位時間程度	2/10～3/10 (授業時数に対する割合)	30～40単位時間程度	2/10～3/10 (授業時数に対する割合)	20～30単位時間程度	2/10～3/10 (授業時数に対する割合)
書写	20単位時間程度	2/10 (授業時数に対する割合)	20単位時間程度	1/10 (授業時数に対する割合)	10単位時間程度	1/10 (授業時数に対する割合)

注：() 内は週当たりの時数